

令和4(2022)年度 事業報告書
公益社団法人定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会

■事業概要

本年は新型コロナウイルス感染状況を鑑み例年より規模を縮小してのストリート開催を行った。感染状況の悪化を受け8月に最終的な開催規模を決定。勾当台公園市民広場のステージは400人の人数制限を設け、各公園の飲食エリアはステージエリアと分けを行い運営した。

＜共催・後援団体＞

共催 宮城県、仙台市

後援 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、(公財)宮城県文化振興財団、(公財)仙台市市民文化事業団、(公財)仙台観光国際協会、河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、日本経済新聞社仙台支局、産経新聞東北総局、共同通信社仙台支社、NHK仙台放送局、tbc東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khab東日本放送、エフエム仙台、ラジオ3FM76.2、CAT-V、せんだいタウン情報S-style、仙台リビング新聞社、J:COM仙台、オーレ

■事業内容【公益目的事業】

「第31回定禅寺ストリートジャズフェスティバル」(以下「31st JSF」と記す)の開催

日程 2022年9月10日(土)・11日(日) 11:00~17:30

会場 仙台市中心部

ステージ数 7ステージ×2日(勾当台公園市民広場、勾当台公園野外音楽堂、勾当台公園滝前、元鍛冶丁公園、NHK広場前、錦町公園、県庁庁舎前)
※NHK広場前は(土)のみ

出演バンド数 86グループ(480人)

主催 公益社団法人定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会

■事業内容【収益事業】

「31st JSF」における各種販売事業。グッズ販売、飲料販売、出店業者への場所の提供。

■運営スケジュール

2022年

1月

- ・2021年活動報告書作成
- ・2022年事業方針確認

2月

- ・バンド関係スケジュール確認

3月

- ・バンド募集要項作成

4月

- ・参加バンド募集開始

5月

- ・当日ボランティア募集開始

- ・テーマ発表
- 6月
- ・メインビジュアル発表
- 7月
- ・ステージ、グッズ、パンフレット等検討
- 8月
- ・臨時全体会議開催、開催規模変更
- 9月
- ・第31回定禅寺ストリートジャズフェスティバル開催
- 10月
- ・次期実行委員長決定
- 11月
- ・次年度計画構想
- 12月
- ・2023年事業計画作成

※月1回定例会を開催

■法人運営について

会員制度

随時、正会員、賛助会員を募集する

<今年度 正会員：30名、賛助会員：0名、サポーターズ：142名>

資金確保

市民からの寄付金、企業等の協賛金を募る

<今年度寄付額：4,062,281円、協賛額：2,960,000円>

情報発信

WEBサイト、SNSを中心に適宜情報発信を行い、当事業に関する情報公開を実現する。

■本事業の財源の確保

本事業財源の確保実績

寄付金：総額 4,062,281円

一般市民からのカンパ等の寄付金：2,517,692円

サポーターズ会員会費：559,000円

一般寄付：985,589円

事業協賛金：総額：2,960,000円

企業協賛金：860,000円

タイアップ収益金：2,100,000円

受取負担金：総額 4,226,650円

事業収益金：総額 12,737,945円

グッズ販売収益：6,781,244円

飲食販売収益：4,801,551円

ブース設営収益：1,155,150円

■本年度運営実績（事業費および管理）

事業費総額 30,124,636円

公益目的事業 20,607,087 円
収益事業等 9,517,549 円
管理費総額 1,710,400 円

■財産目録

期末(12月31日現在)財産

流動資産

現金預貯金：16,015,295 円

未収入金：36,615 円

前払金：147,874 円

商品：1,707,536 円

貯蔵品：110,748 円

立替金：36,260 円

固定資産

創立費、商標権、敷金、保証金：292,417 円

流動負債

未払金：126,158 円

預り金：51,875 円

未払法人税等：261,300 円

以上